

「いのち」「人権」「民主主義」を守るために

しっかり学んで！

戦争法廃止 2,000 万人 署名を推進しましょう！

未来に、胸を張ろう。
だから今、戦争法を廃止に。



昨年9月に憲法を破壊する安保法制（戦争法）が国会で強行されて以降、アメリカを始めとする他国との軍事協力・武器開発体制の強化など戦争参加の準備と、臨時国会の開催中止・沖縄辺野古への基地建設作業の強行など安倍政権による政治の「独裁化」が着実に進行しています。

香川民医連では、戦争法廃止全国 2000 万人署名を始めとした戦争法廃止の運動を広げていくために、昨年未より、香川民医労・香川医療生協・かがわ保健企画との4者共闘会議を開催。1/4に開催した共闘会議では、当面、右記の取り組みを共闘で進めていくことを確認しました。

特に、この間民医労で実施している戦争法についてのシールアンケートでも、戦争法の中身についてあまり知らない職員も多いとの結果が出ていますので、各事業所・職場で学習をしっかりと行っていきましょう。

★各エリアでの宣伝行動の予定★

平病エリア（毎週水 8:00~8:20、第2・3・4金 12:15~12:45）、協同エリア（毎週月・木 16:30~17:00）、みきエリア：（毎月9・19日）

当面、以下の取り組みを進めましょう！

- すべての事業所・職場で、全日本民医連が作成したDVD「戦争法を廃止に！」などを活用して、安保法制（戦争法）の問題点について、しっかり学習しましょう。
- 職員1人10筆以上の署名目標達成に向けて、当面1月末までに、職員自身と職員家族分の署名の集約と提出を急いで進め、署名提出ゼロ職場をなくしましょう。
- 各事業所エリア（平病、協同病院、みき診、善診、まるがめ歯科）ごとに、医療生協組合員とも協力した定期的な宣伝行動や決起集会、地域訪問行動などについて具体化しましょう。
- 2/19（金）に若手女性弁護士の方を招いて予定している「憲法カフェ」にすべての事業所・職場から参加しましょう。

保険薬局への無料低額診療事業に関する

請願署名にご協力頂き、有難うございました！

県連内外の方からご協力いただいた6,411の署名を携え、改めて全会派（自民党、同志会、市民フォーラム21、公明党）、日本共産党、市民改革派ネットの会長に直接お会いし、請願趣旨をご理解頂き、紹介議員になって欲しいとのお願いをさせていただきました。市民フォーラム21会長の吉峰議員、日本共産党団長の岡田議員が快く紹介議員をお引き受け頂き、11/27に請願書が受理されました。

本会議での採決前に、12/17の教育民生委員会で、かがわ保健企画の柏本部長が陳述を行いました。賛成意見は、市民フォーラム21の富野議員と日本共産党の藤沢議員。他の会派は、反対。反対理由として自民党の議員は、「国の政策が矛盾しているのであれば、国が正すべきで、地方行政が関与する問題ではない」（地方行政の役割を放棄した発言）、公明党の大山議員は、「済生会病院が院内処方に対応しているのであれば、本当に困った人は、済生会病院に行けば、何の問題もない」（まるで平和病院が院外処方箋を発行しているのが悪いのだと）富野議員、藤沢議員は何度も発言し、その必要性を訴えて頂きましたが、最後は数の力で不採択になりました。

本会議でも、賛成は、市民フォーラム21、日本共産党、市民改革派ネットだけで。不採択になりました。署名活動にご協力頂いた方には、申し訳ない結果となりました。

この結果を受け、本会議閉会后、済生会病院、かつが整形クリニックにご報告に伺いましたが、「今後も積極的にご協力します」との言葉を頂き、このままで終わることなく、次の策を講じたいと考えています。

（かがわ保健企画 柏典男）

議会提出署名数 6,411 筆



【内訳】

かがわ保健企画 (3,318 筆)、香川民医連 (2,557 筆)、かつが整形クリニック (106 筆)、済生会病院 (111 筆)、市内薬局 (210 筆)、民主団体 (109 筆)